



MATSUYA FOODS  
HOLDINGS

2020年3月期 第2四半期決算

株式会社松屋フーズホールディングス  
銘柄コード 9887

# 1. 2020年3月期 第2四半期決算実績

単位：百万円)

連 結	19年3月期2Q実績		20年3月期 2Q累計				前期比 C-A	期初計画比 C-B		
	実績(A)	期初計画(B)	実績(C)							
売上高	47,600	100.0%	50,200	100.0%	52,090	100.0%	4,489	9.4%	1,890	3.8%
売上原価	15,632	32.8%	16,462	32.8%	16,962	32.6%	1,330	8.5%	500	3.0%
売上総利益	31,968	67.2%	33,885	67.5%	35,127	67.4%	3,158	9.9%	1,242	3.7%
販売費及び 一般管理費	30,463	64.0%	32,253	64.2%	31,966	61.3%	1,502	4.9%	▲ 286	-0.9%
(うち人件費)	16,519	34.7%	17,442	34.7%	17,457	33.5%	938	5.7%	15	0.1%
営業利益	1,504	3.2%	1,450	2.9%	3,161	6.1%	1,656	110.1%	1,711	118.0%
経常利益	1,591	3.3%	1,500	3.0%	3,269	6.3%	1,678	105.5%	1,769	118.0%
当期純利益	980	2.1%	630	1.3%	1,893	3.6%	913	93.2%	1,263	200.5%

◇既存店売上実績

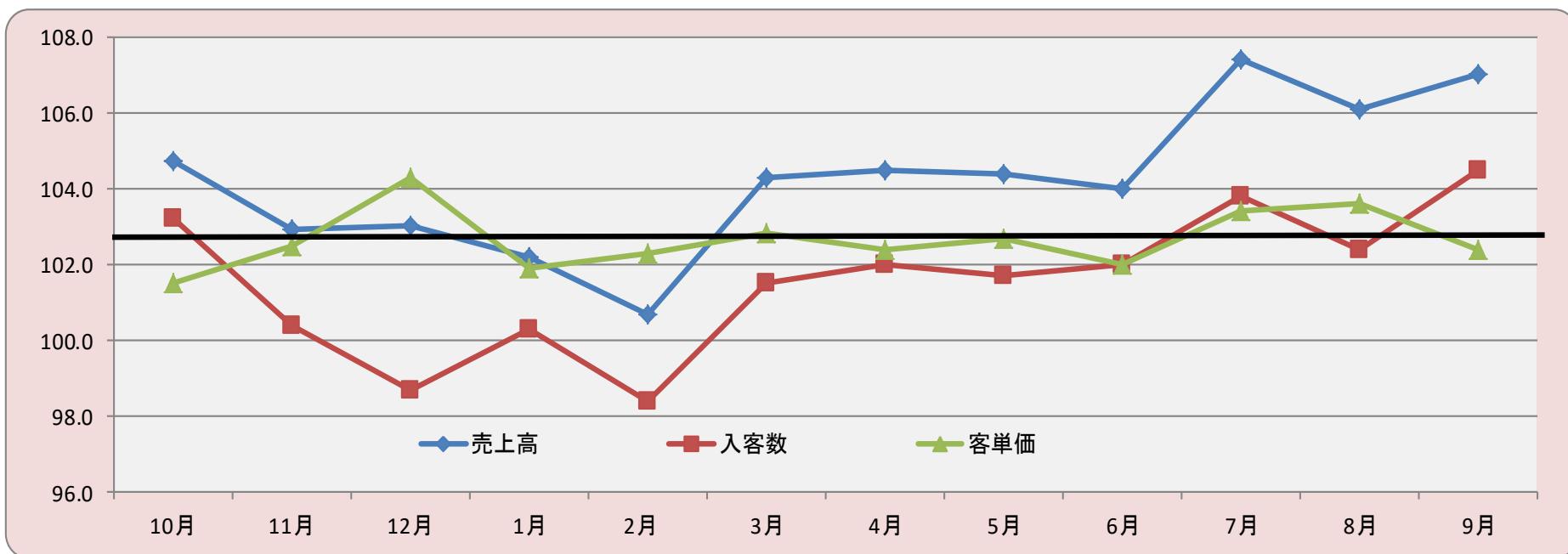
上期 前年比105.6%



2019年

参考)前期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期
売上高	104.7	102.9	103.0	102.2	100.7	104.3	104.5	104.4	104.0	107.4	106.1	107.0	105.6
入客数	103.2	100.4	98.7	100.3	98.4	101.5	102.0	101.7	102.0	103.8	102.4	104.5	102.7
客単価	101.5	102.5	104.3	101.9	102.3	102.8	102.4	102.7	102.0	103.4	103.6	102.4	102.8



※『創業ビーフカレー』『ビビン丼対決』『うな丼』『お肉どっさりグルメセット』等の新しい切り口での販売が、受け入れられたこと等により、14ヶ月連続で前年を上回り、上期累計では105.6%と順調に推移した。

新店の状況 (2019年9月末現在)

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	20年3月期 2Q 実績		9月末現在の 店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	958	11	9	960
とんかつ	松のや 松乃家	188	8	3	193
鮓	すし松 福松	8	2	0	10
新業態 海外	トマトの花 マイカリー食堂他	27	2	2	27
店舗数合計 (海外含む)		1,181	23	14	1,190

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	20年3月期 2Q 実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	39(20)	0(0)	0	39(20)	3.3%
北関東・甲信越圏	59(53)	1(1)	0	60(54)	5.0%
首都圏	700(131)	5(2)	8(1)	697(132)	58.6%
東海・北陸圏	93(82)	2(0)	3(1)	92(81)	7.7%
関西圏	213(88)	9(5)	2(1)	220(92)	18.5%
中国・四国・九州圏	65(46)	4(1)	1(0)	68(47)	5.7%
海外 (米国・中国・ロシア)	12	2	0	14	1.2%
合計	1,181(420)	23(9)	14(3)	1,190(426)	100.0%

※ ( )内はロードサイド店舗で内数

○総店舗数 1,190店舗  
牛めし業態 960店舗  
とんかつ業態 193店舗

○出店は、牛めし・とんかつ  
の主力業態を中心に出店

○改装合計 65店舗  
全面:4店舗  
一部改装:61店舗

○原価率 32.6%

主要食材での仕入れ単価については安定的に推移し、売上高の上昇により、工場等の固定費の割合が低下したこと等により、計画比▲0.2ポイント(前期比▲0.2ポイント)となった。

○販管費比率 61.3%

売上高の上昇により、固定費の売上高に占める割合が低下したことにより、計画比▲2.9ポイント(前期比▲2.7ポイント)となった。

○営業利益は、計画比+17億11百万円の31億61百万円

(前期比+16億56百万円)。

○経常利益は、計画比+17億69百万円の32億69百万円

(前期比+16億78百万円)。

○当期純利益は、計画比+12億63百万円の18億93百万円

(前期比+9億13百万円)。

売上高が好調に推移したことで、計画を大幅に上回り進捗した。

## 2. 2020年3月期 業績計画



単位 :百万円)

連 結	19年3月期実績		20年3月期				前期比 C-A	期初計画比 C-B		
	実績(A)	期初計画(B)	修正計画(C)							
売上高	98,158	100.0%	104,050	100.0%	104,100	100.0%	5,941	6.1%	50	0.0%
売上原価	32,227	32.8%	34,137	32.8%	34,040	32.7%	1,813	5.6%	▲ 96	-0.3%
売上総利益	65,931	67.2%	69,888	67.2%	70,059	67.3%	4,127	6.3%	171	0.2%
販売費及び 一般管理費	62,046	63.2%	65,738	63.2%	64,509	62.0%	2,462	4.0%	▲ 1,228	-1.9%
(うち人件費)	33,607	34.2%	35,558	34.2%	34,848	33.5%	1,241	3.7%	▲ 709	-2.0%
営業利益	3,884	4.0%	4,150	4.0%	5,550	5.3%	1,665	42.9%	1,400	33.7%
経常利益	4,182	4.3%	4,350	4.2%	5,800	5.6%	1,617	38.7%	1,450	33.3%
当期純利益	2,197	2.2%	2,200	2.1%	3,100	3.0%	902	41.1%	900	40.9%

既存店売上 103.3%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	計画 上期(期初)	20年3月期 上期実績	20年3月期 計画			
			下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	101.0%	105.6%	101.0%	101.0%	101.0%	103.3%
入客数	100.5%	102.7%	100.5%	99.7%	100.5%	101.3%
客单価	100.5%	102.8%	100.5%	101.3%	100.5%	102.0%

原価率 32.7%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率 32.7%  
(前期比▲0.1ポイント)

【2020年3月期 計画内訳】

原価率:通期計画32.7% 上期実績32.6% 下期計画32.8%

新規出店 52 店舗

店舗改装 130 店舗

## ○出店

2020年3月期 計画52店舗  
(前期66店舗)

うち

牛めし業態22店舗

とんかつ業態17店舗

その他13店舗(うち海外2店舗)

## ○店舗改装

2020年3月期 計画130店舗  
(前期75店舗)

うち

全面改装 7店舗(前期17店舗)

一部改装123店舗(前期58店舗)



すし松 三芳PA(上り線)店

# ◇2020年3月期 出店計画内訳



## (1) 20年3月期出店 計画 業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	11	11	22	12	968
とんかつ	松のや 松乃家	8	9	17	4	201
鮨	すし松 福松	2	0	2	1	9
その他 海外	トマトの花 マイカリー食堂他	2	9	11	3	35
計画合計		23	29	52	20	1,213

## (2) 20年3月期出店 計画 地域別)

	19年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0(0)	0(0)	0(0)	0	39(20)	3.2%
北関東・甲信越圏	1(1)	0(0)	1(1)	1(1)	59(53)	4.8%
首都圏	5(2)	18(0)	23(2)	13(2)	710(131)	58.3%
東海・北陸圏	2(0)	1(0)	3(0)	3(1)	98(81)	8.0%
関西圏	9(5)	7(3)	16(8)	2(1)	227(95)	18.6%
中国・四国・九州圏	4(1)	3(1)	7(2)	1(0)	71(48)	5.8%
海外(米国・中国・ロシア)	2	0	2	0	14	1.1%
合計	23(9)	29(4)	52(13)	20(5)	1,213(428)	100.0%

## (3) 20年3月期末 グループ総店舗数 予)

19年3月期末 総店舗数	20年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数 予)	ロードサイド比率
1,181(420)	52(13)	20(5)	1,213(428)	35.3%

※ うちFCは7店舗 ※ ( )内はロードサイド店舗で内数

○新規出店 52店舗  
内訳

牛めし業態:22店舗  
とんかつ業態:17店舗  
鮨:2店舗  
その他:11店舗

○新規出店地域は、首都圏、  
関西圏を中心に出店

○2020年3月末  
1,213店舗

○ロードサイド比率 35.3%  
(前期末比▲0.3ポイント)

販管費比率 62.0%

○販管比率については、新規出店の減少によるイニシャルコストの減少、売上高上昇による固定費率の低下等を織り込み、62.0%(前期比▲1.2ポイント)を見込んでいる。

## 【計画内訳】

販管費比率:通期計画62.0%(上期実績61.3% 下期計画62.6%)

人件費比率:通期計画33.5%(上期実績33.5% 下期計画33.4%)

2020年3月期 当期純利益見込み 31億円

○営業利益:55億50百万円(前期比+16億65百万円)

経常利益:58億円(前期比+16億17百万円)

○当期純利益:31億円(前期比+9億2百万円)

○一株あたり当期純利益:162円68銭を見込んでいる。

「松屋」11月5日(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。